

PROMOTION SCHEUDLE

さらなる肉質向上を求めて、生産者が熱意を込めて育てています。



■くまもとのりんどうポーク誕生

熊本県花「りんどう」からその名をとったブランド豚です。その豊かな大自然と天然ビタミン・ミネラルを含んだ海藻や小麦などで健やかに育てられ、りんどうの花のように優しく、美しく、上品なおいしさのお肉になってほしいとの願いを込めています。

すべては生産者自身の自己研鑽から。

■くまもとりんどうポーク銘柄推進協議会 枝肉共励会

2011年より毎年、菊池市七城町の(株)熊本畜産流通センターで、「くまもとりんどうポーク銘柄推進協議会枝肉共励会」が行われ、認定農家における肉畜の肉質向上と経営安定を図り、肥育技術の研鑽と銘柄確立、販売体制の強化を目指しています。共励会には県内の協議会認定農家から、肉付き・脂質に優れた質の高い肉が毎回出品されています。いずれもモモ張り・締まりのバランスが良く、光沢があります。



2005年 (平成17年)	2006年 (平成18年)	2007年 (平成19年)	2008年 (平成20年)	2009年 (平成21年)	2010年 (平成22年)	2011年 (平成23年)	2012年 (平成24年)	2013年 (平成25年)	2014年 (平成26年)
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------

くまもとりんどうポーク銘柄推進協議会

くまもとりんどうポーク銘柄推進協議会
枝肉共励会 発足

くまもとのりんどうポーク TV-CM 放映



2005年製作



2012年製作



2013年製作



輸出開始(香港)

販売促進活動



ホームページ開設

くまもとのりんどうポークキャンペーン

■各地での販促・フェア

りんどうポーク生産者とともに、県下のAコープなどで「お客様感謝フェア」を毎年3~4回開催しています。また、毎年秋に県農業公園で開催される「くまもと農業フェア」では、串カツや手作りウィンナーなど、できたての味を来場者に楽しんでもらっています。



■「食べておいしい、食べて健康キャンペーン」



お客様への感謝の気持ちを込めて、豪華賞品などが当たるキャンペーンを2009年より毎年1回実施し、りんどうポークの認知度向上と家庭(食卓)での豚肉の消費拡大に取り組んでいます。

■海外市場への参入

関連会社(株熊本畜産流通センター)の香港向け処理施設の認定に伴い、2013年より香港市場への輸出を開始しました。現地バイヤーや消費者の評価も高く、大手量販店の定番商品をはじめ、日本食料理店の定番メニューにも採用されています。



香港／日本食料理店
(とんかつ)

株式会社
熊本畜産流通センター

海外輸出に対応できる
最新鋭の設備



～関連会社紹介～

社名	株式会社 熊本畜産流通センター TEL.0968-26-4121 http://www.kumatiku.jp
業務内容	①肉畜のと畜処理 ②部分肉の製造・販売
主な取引先	農業団体、JA全農ミートフーズ(株)など
取得認証	国際的衛生管理基準 HACCP 食品安全マネジメントシステム ISO22000